

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日:2024年2月15日

事業所名:いろは児童通所支援

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	指定の基準を満たしたスペースを確保しています。	はい 96 % いいえ - どちらともいえない 4 % 分からない -	子どもたちが安全に活動できるように、スペースの使い方を工夫していきます。
	2 職員の適切な配置	指定の基準を満たした職員を配置しています。	はい 88 % いいえ - どちらともいえない - 分からない 12 %	今後も、職員の適切な配置を維持いたします。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	活動の見通しが持てるようにスケジュールカードを使って、視覚的に分かりやすくしています。また必要な時にはパーテーションを活用し、活動エリアを分ける工夫をしています。	はい 100 % いいえ - どちらともいえない - 分からない -	今後も、本人が見通しを持って活動に参加できるように環境設定を行っていきます。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	日々の清掃・消毒を実施し、常に心地よく過ごせる空間づくりを心掛けています。	はい 100 % いいえ - どちらともいえない - 分からない -	今後も継続して清潔で心地よく過ごせる環境を整備していきます。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	毎日の終わりの会で当日の振り返りを行い、職員間での意見交換や情報共有も行っています。また毎月の職員会議の中でも積極的な話し合いができています。		今後も現状維持が出来るよう努めてまいります。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	現在は行っていません。		今後必要に応じて検討してまいります。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	事業所内研修を定期的に行い、必要に応じて外部研修等にも参加しています。また内容を職員全員で共有しています。		今後も積極的に参加し、質の向上に努めてまいります。
適切な支援の	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	支援期間毎に保護者との面談を行い、支援内容の確認と学校や家庭での様子を伺い、子どもと保護者のニーズを踏まえて作成しています。	はい 100 % いいえ - どちらともいえない - 分からない -	今後も現状維持が出来るよう努めてまいります。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	個々に必要な活動と集団(プログラム)活動を組み合わせた計画の作成を行っています。	はい 100 % いいえ - どちらともいえない - 分からない -	今後も現状維持が出来るよう努めてまいります。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
提供	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	個々の状況に応じた目標を設定し、具体的な支援内容記載しています。	はい 100% いいえ -	どちらともいえない - 分からない -	今後も現状維持が出来るよう努めてまいります。
適切な支援の提供(続き)	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	支援計画をもとに個々に必要なツールを使ったり環境整備を行うなど適切な支援を行っています。	はい 100% いいえ -	どちらともいえない - 分からない -	今後も現状維持が出来るよう努めてまいります。
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	毎月、活動プログラムを立案する会議を行っています。しっかりと準備を行い、プログラムが終わった後は全員で話し合い報告書を作成し、次へ繋げています。	/		今後も現状維持が出来るよう努めてまいります。
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	季節に合わせた行事を取り入れ、休日は外遊びや外出、クッキングなど普段できないプログラムを行っています。全員で楽しめるレクリエーションや大画面タッチパネルのゲームなどでコミュニケーション支援を行ったりしています。	/		今後も現状維持が出来るよう努めてまいります。
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	週替わりで行っているプログラムですが、固定化しないように曜日によって内容を変えたり、参加する個々の支援を考え工夫をしています。また、季節感を味わえるような行事も取り入れています。	はい 92% いいえ -	どちらともいえない - 分からない 8%	今後も楽しく学べるプログラムを実施出来るよう努めてまいります。
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	毎朝、その日の支援・役割について確認を行っています。時差出勤でも確実に業務確認ができるように、一日分にまとめた日誌(スケジュール)を全員がいつでも見て確認出来るようになっています。	/		今後も現状維持が出来るよう努めてまいります。
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	毎日、終わりの会を行い当日の振り返りと送迎時に保護者様からお聞きした内容の確認など全員で共有しています。	/		今後も現状維持が出来るよう努めてまいります。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	10 日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	毎日、支援終了後シートへの記入を行い日々の支援や個々の様子をまとめています。ご家族へは連絡ノートにて活動内容や様子などを記入し毎回持ち帰って頂いています。		今後も現状維持が出来るよう努めてまいります。
	11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	定期的にモニタリングを実施し、保護者から現状の聞き取りを行い計画の見直しを行っています。		今後も現状維持が出来るよう努めてまいります。
関係機関との連携	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へ参画	サービス担当者会議へは積極的に参加し他のサービスや他事業所との連携が取れるようにしています。		今後も現状維持が出来るよう努めてまいります。
	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	現在はご利用がございません。		
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	現在はご利用がございません。		
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	各機関とその都度必要な情報を共有しながら進めています。		今後も現状維持が出来るよう努めてまいります。
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	現在のところはまだありません。		今後必要に応じご家族様とご相談のうえ、情報提供を行っていきたいと考えております。
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	積極的に参加しています。		今後も現状維持が出来るよう努めてまいります。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
	7 児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	近隣の公園での活動においては、地域の子たちと交流できる機会を作っています。	はい 21 % いいえ 13 %	どちらともいえない 8 % 分からない 58 %	地域子ども達との交流が持てるような機会を作っていきます。
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	現在は行っていません。	/		今後は地域との交流が持てるような機会を検討していきます。
保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時に説明させて頂いています。	はい 100 % いいえ -	どちらともいえない - 分からない -	今後も現状維持が出来るよう努めてまいります。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	面談時に説明させて頂いています。	はい 100 % いいえ -	どちらともいえない - 分からない -	今後も現状維持が出来るよう努めてまいります。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	必要に応じ個々に対応させて頂いています。	はい 42 % いいえ 8 %	どちらともいえない 12 % 分からない 38 %	保護者の方に活動を周知頂けるよう、わかりやすく丁寧に伝えていくように努めてまいります。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	連絡ノートや送迎時の会話の中で日頃から情報の共有が出来るようにしています。	はい 92 % いいえ -	どちらともいえない 4 % 分からない 4 %	今後も連絡ノート等で日々の情報共有を行い、何かあればいつでも連絡等していただけるよう連携していきます。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	個別に面談や電話等により対応させて頂いています。	はい 96 % いいえ -	どちらともいえない - 分からない 4 %	今後も現状維持が出来るよう努めて参ります。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	コロナ渦で自粛以降、実施できていません。	はい 13 % いいえ 29 %	どちらともいえない 8 % 分からない 50 %	保護者会を開催し、交流が持てるような機会を作りたいと思っております。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	職員間の報告・連絡をしっかりと行い、直接謝罪をさせて頂き、迅速に対応するように努めています。	はい 67 % いいえ -	どちらともいえない - 分からない 33 %	保護者の方に周知頂けるよう、丁寧に伝えていくように努めてまいります。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	視覚支援を用いる等、個々に応じて適切な方法で対応しています。	はい 96 % いいえ - どちらともいえない - 分からない 4 %	今後も現状維持が出来るよう努めてまいります。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	毎月のおたより(いろはだより)で活動の様子をお伝えしています。またSNS等でも発信をしています。	はい 96 % いいえ - どちらともいえない - 分からない 4 %	おたよりを楽しみにして下さるお声に今後も応えられるよう、努めてまいります。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人情報の取り扱いには十分注意し職員にも徹底しています。廃棄の時はシュレッターを使うようにしています。	はい 100 % いいえ - どちらともいえない - 分からない -	今後も現状維持が出来るよう努めてまいります。
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	避難場所については契約時、面談時にお知らせ・確認を行っています。職員間では定期的に研修を行い周知をしています。	はい 83 % いいえ - どちらともいえない - 分からない 17 %	保護者の方に周知頂けるよう、丁寧に伝えていくように努めてまいります。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	年2回の避難訓練を計画し、月～金の1週間を通して必ず行っています。	はい 100 % いいえ - どちらともいえない - 分からない -	保護者の方に周知頂けるよう、丁寧に伝えていくように努めてまいります。
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	虐待防止の外部研修へ積極的に参加し、事業所内では内部研修を行っています。		今後も現状維持が出来るよう努めてまいります。
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	基本的には身体拘束は行いません。落下防止のベルトなど実際に必要な時は保護者との話し合いのもと、書面で同意を頂いています。		今後も現状維持が出来るよう努めてまいります。
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	利用開始時の調査票にて確認を行っています。		今後も現状維持が出来るよう努めてまいります。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ヒヤリハット事例集は作成しています。事例検討を行い、事故にならないよう職員間で共有しています。		今後も現状維持が出来るよう努めてまいります。